



川田幸香様

私は、自分の価値観や常識、エビデンスを理由に「あなたの為だよ」と言い、自分の意見を正当化して来たのではないかと漠然とした違和感を持って看護師として働いていました。そんな中で受けた講座で、講師の方の言葉で印象に残った言葉があります。「後見人の役目は更生ではない」と

33人目

川田幸香氏、市民後見人受任  
「後見人の役目は更生ではない」

川田 幸香

# 市民貢献人

会報

支後見市小牧市  
会連絡等員援  
規敏三：人発行  
1927-83 ☎  
2927-83 FAX

いう言葉です。この言葉について考えていると、相手の意思やこれまでの経験・生活を尊重する事は、知識や一般的な正論を沢山教える事よりも何倍も難しいと思えました。

例えば、週の小遣いが五千円だとして、1日1箱タバコを吸いたいとします。「タバコが六百円だから、八百円しか残らなくなる。だから、タバコは減らした方が良い」とか「体に良くないからやめた方が良い」と言いたくはなりません。しかし、本人は以前はタバコを1日3箱吸っていたのを減らしたし、八百円しか残らなくても、他に買いたい物は無いとしたら、本人にとっては妥当なお金の使い方なのかもしれません。そこは理解出来る反面、タバコ以外の楽しみも見つかるかと思えますが、それに囚われる事なく、被保佐人の方の「大切」や「楽しい」を尊重し、更には共有も出来る様な支援を考え続けたいと思います。



コ以外の楽しみも見つかるかと思えますが、それに囚われる事なく、被保佐人の方の「大切」や「楽しい」を尊重し、更には共有も出来る様な支援を考え続けたいと思います。

## 西川和彦氏、市民後見人受任

### 昭和二十年代に

### 小学生時代を過ごした同朋



西川和彦様

西川 和彦

後見支援で家を出るとき  
私は妻に「同級生に会って  
くる」と言っています。  
利用者の二人は私も含め  
昭和二十年代に小学生時代  
を過ごした同朋だからです。  
あの時代は、特別学級制  
度が無かったので身体の機  
能が不自由な生徒は他の児  
童や教師からさえ辛く当た  
られて、本当に可哀そうで  
した。

子供の自分にも、これら  
の行動には強く義憤を感じ  
ていました。

現在、私も含む三人はそ  
れぞれ、どこかここが不  
調ですので、まさしく特別  
学級の児童です。

中でも比較的元気な私が  
現在の良い後見制度のもと  
で代表をしている感じでは  
妻にも同級生として一役、  
参加を望んでおり、家族か  
ら協力を得られるのは大事  
なことと思っています。

「自分の健康は、意識し  
ているの？」と妻に聞かれ  
て答えに窮しました。4人  
クラスの委員長(妻)から  
「何事にもわきまえて」が  
アドバイスでした。

自分の健康管理にも留意  
しながら保佐して行きます。



#### 連絡会会報のバックナンバー

苫小牧市社会福祉協議会のホームページから  
成年後見支援センター⇨市民後見人会報

